

早稲田大学 オープンカレッジ 2017年12月02日

巡検

“みなとみらい”と“ミナトヨコハマ”

内容と目的

横浜市は、巨大都市東京に対する都市としての自立性と独自性の確立を目指し、「港」を中心としたまちづくり計画、景観計画で様々な努力を重ねている。

この巡検の前半では、「みなとみらい 21」の中で、オフィス街区に対して相対的に存在感を増している商業・アミューズメント系の施設・街区を中心に見る。そして後半では、150年の歴史をもつ海岸通り、山下公園周辺の歴史的建造物と、それらを取り込んで形成された独特の都市景観を体験する。

全行程徒歩、およそ4.2kmである。

行程

集合 10時30分

みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズプラザ口改札前

出発 10時35分

「みなとみらい」駅 — クイーンズ・モール — 三菱造船ドック跡
— 「日本丸」 — 「汽車道」産業遺産の貨物線及び鉄橋を遊歩道に
— 「赤レンガ倉庫」建築文化財 <11時05分頃>

「赤レンガ倉庫」 — 「象の鼻パーク」かつての横浜港を復元保存
— 「開港記念館」建築文化財 — 「開港ひろば」 <11時30分頃>

「開港ひろば」 — 「開港資料館」 — 「山下公園」西口
— 「横浜ニューグランドホテル」 — 「氷川丸」移民船、引揚船
— 「山下公園」東口 — 「人形の家」

— みなとみらい線「元町中華街」駅 <12時10分頃>

解散 12時10分 <中華街・自由散策>

